

まなびや ~統合情報~

~ 小学校統合に向けた取り組みについて ~

1 朝日小学校閉校式・惜別の会開催

2月9日、児童、保護者、学校関係者、自治会長や町議会議員など多くのご来賓が見守る中、朝日小学校閉校式を執り行いました。

式は、全校児童による校歌斉唱、ご来賓からの挨拶の後、最後に後藤校長、クリス ローレンス児童会長から朝日小のエピソードや学校への感謝の言葉とともに、これまで108年という長きにわたり学校の歴史を見守ってきた「校旗」が鳴海町長と奥村教育長に返納されました。

閉校式に続きPTAや地域の方により構成される閉校記念事業実行委員会が準備を進めてきた惜別の会が開かれ、朝日小のあゆみを紹介するスライドの上映や、朝日小学校の第二校歌として親しまれている「勇気を出して歩こう」の器楽合奏、合唱などが行われました。

朝日小児童は、4月から中学校に進学する人、新冠小学校に通う人などそれぞれの道を進むこととなりますが、朝日小学校での経験を活かし力強く歩みを進めていただきたいと思います。



2 統合準備室・統合準備委員会での協議経過

令和4年度に設置された統合準備室・統合準備委員会においては、これまで学校統合に関する多くの質問・意見が寄せられました。これまでに開催したPTA説明会や地域説明会で町民の皆さんにご報告しておりますが、特に意見の多かった内容についてご紹介します。

Q1 スクールバスの乗車時間、始発時間について

A 統合計画にも示しておりますが、バス乗車時間は60分を超えないことを定めており、統合後も時間内の運行を予定しています。また、現在乗車時間が一番長い新和地区を発着する路線は、統合後、厚賀経由に経路を変更することで大幅に乗車時間の短縮を図ります。

Q2 災害発生時の避難方法について

A 令和5年2月より新冠小学校の津波発生時の第一避難場所は、校舎2階としております。以前は、泊津高台に避難をしておりましたが、令和4年4月に改訂された新冠町津波ハザードマップで示された、最大クラスの津波発生時における新冠小学校地点浸水深（浸水する高さ）は「最大で3.1メートル」であることから、現在は、地上高が4m以上である校舎2階を第一避難場所として避難訓練・避難マニュアルの整備、保護者周知を行っております。

Q3 統合後のPTAについて

A 令和6年4月以降のPTA組織や各専門部、規則や会費などについて、両校PTA役員から組織される統合準備委員会PTA部会で協議を進めています。組織の基本的な枠組みは、現在の新冠小学校の形態を継続させることとしておりますが、詳しい内容につきましては、各小学校のPTA会議などで示されることとなります。

Q4 統合に向けた取り組み状況の情報提供について

A PTAや地域の方を対象とした説明会を令和4年・5年度に実施してきました。

令和4年度は、両小学校PTA・新一年生保護者を対象とした説明会を開催し、統合に向けた取り組み状況や、保護者が心配している事項として寄せられていた「スクールバスの運行見込み」「緊急時の避難対応」「交流学习の実施状況」の3点について説明しました。

令和5年度は、PTA・新一年生保護者の他、町内3か所で地域の方を対象とした説明会を実施し、統合に向けた取り組みの他、企画課より朝日小跡利用の検討状況を説明しました。

Q5 子どもの不安を解消する取り組みについて

A 令和4年度より学校の年間計画に位置付けて、新冠小学校と朝日小学校の交流事業を実施しています。

令和4年度は、各学年で一緒に授業を受ける日を設定した取り組みを行い、令和5年度は、授業の他に休み時間や給食・掃除の時間なども含めて子どもたちが自由に交流できる時間を増やし交流を図ってきました。



また、子どもだけではなくPTAの交流を図る機会として、本年7月29・30日の2日間、統合準備委員会PTA部会が主催しPTA交流事業（アート体験事業）を朝日小学校で開催しました。大変暑い中での事業開催となりましたが、児童・PTA・関係者130名が参加し笑顔あふれる交流の機会となりました。

Q6 朝日の森の存続と授業での活用について

A 地域説明会でも説明しておりますが、学校施設の跡利用と併せて朝日の森も継続して管理していくこととしております。

また、授業や授業外活動での活用については、現在、学校内で協議を進めており、熊の出没やスズメバチ、カラスの対応など児童の安全確保も含めた検討を進めております。

Q7 スケートリンクの整備について

A これまで朝日小学校では、体育の授業でスケートに取り組んでいたことからスケートリンクを造成してきました。また、授業での使用がない休日などは地域の方にも開放し利用を呼びよびかけてきました。統合後は、スケート靴の不足や移動時間を考慮すると、新冠小学校の授業でスケートに取り組むことは難しいという結論に至り、令和6年度以降は教育委員会でのスケートリンク整備は行わないこととします。

また、朝日小学校の地域説明会でも同様の質疑があり、今後、地域や自治会などからスケートリンク設置の希望がある場合は、地域の方々と協力して実現に向けた検討をすることとして回答しております。

Q8 新冠小学校校舎回りの整備について

A 統合後、新冠小学校に乗り入れるスクールバスが7台に増便されることから、児童らの安全を確保するため令和5年7月から8月にかけて駐車場の整備工事を行い、「歩行エリア・一般車エリア・バス専用エリア」の3つに区分けを行いました。

また、本年度、地元業者の地域貢献活動として、自転車小屋整備なども行われております。